

回覧

令和4年度

大野神社会計 収支予算書

令和4年3月15日総代会承認

大野神社

【予算編成にあたって】

新型コロナウイルスがオミクロン株へと変異し依然として猛威を振るうなか、市内でも3回目のワクチン接種が始まり感染拡大防止対策も着実に地域住民に浸透してきている。一方でまだ感染者は増えており、本年度における秋の例大祭も実施が不安定な状況にあります。

令和4年度における神社費は、新たな区費基準と同様に全氏子一律とし、祭事運営や施設維持管理の儉約に努め、計画的な神社運営を進めます。

特に地域住民や神社総代が一緒になって、神社周辺地域の景観や環境保全に努めるために、高木等の計画的な伐採を行なうほか、境内のみならず神社周辺地域の環境美化活動等に取り組みます。

さらに遷座150年を迎えた中で取組んできた祭の在り方等（祭改革）に、区民や町内会をはじめマイル会や鷹匠等の協力を得て新たな祭運営方式を試みることで、魅力ある賑やかな神社祭事になるよう、先人の知恵を大切にした改革への実践に繋ぎます。

【事業計画並びに予算】

- ① 祭事の在り方の探求
- ② 敷地や参道、城址公園の一体的な管理清掃
- ③ 『大野神社歳時記』の発行等広報活動

令和4年度 大野神社会計収支予算

収入	2,100,000円
支出	2,100,000円

上記のとおり令和4年度事業並びに予算案を神社総代会に提出し、承認を得ました。

令和4年3月15日 承認

大野神社 総代長 濱野泰一